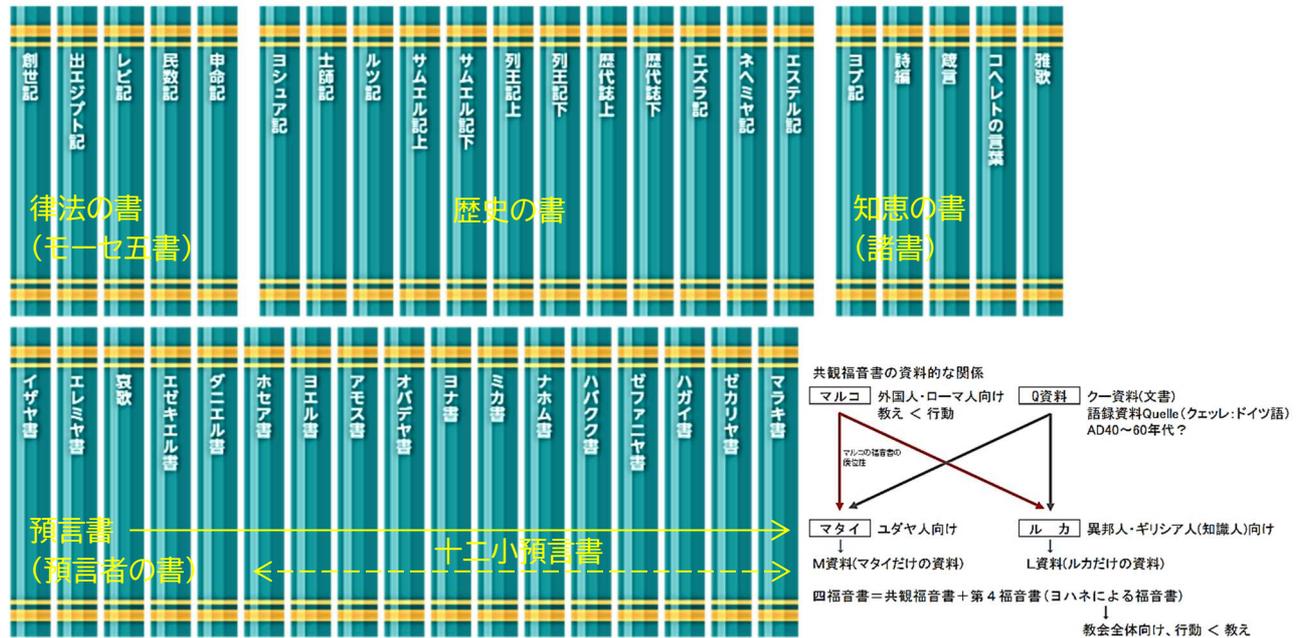


聖書の構成(旧約聖書+新約聖書&外典[旧約聖書続編])

▶旧約聖書



▶新約聖書



▶外典[旧約聖書続編]

トビト記からマナセの祈りまでの13の書



紀元前から紀元後1世紀までの400年間に成立した宗教文書で、旧約聖書(原典ヘブライ語)のギリシア語訳の「70人訳」がなされたとき、これらの文書も加えられ、初期キリスト者は旧約聖書とともにこれらの書も受け継ぎました。

プロテスタント教会ではこの13書をアポクリファ(外典)と呼び、正典とは区別しています。

カトリック教会では、はじめの10書を「第二正典」と呼び、正典としています。

【参考】預言者

ヨシュア記、士師記、サムエル記上、サムエル記下、列王記上、列王記下、イザヤ書、エレミヤ書、エゼキエル書、十二預言書[十二小預言書](ホセア書、ヨエル書、アモス書、オバデヤ書、ヨナ書、ミカ書、ナホム書、ハバクク書、ゼファニヤ書、ハガイ書、ゼカリヤ書、マラキ書)